

令和4年12月21日

(事務担当)

伝統産業振興室 加藤

TEL:076-225-1526 (内 4467)

いしかわ生活工芸ミュージアム企画展

焼き物コレクション展 FUKUI ISHIKAWA TOYAMA

取材のお願い

いしかわ生活工芸ミュージアムでは、北陸3県の焼き物を様々な角度からご紹介する企画展「焼き物コレクション展 FUKUI ISHIKAWA TOYAMA」を開催致します。焼き物は昔から私たちの身近な生活の中で使われてきました。現在もそのことには変わりはありません。北陸の数多くの産地では、長い年月の中で、伝統を踏まえつつ様々な工夫とアイデアをもって、新しい時代に対応してきました。今回ご紹介する福井県の越前焼や石川県の九谷焼、珠洲焼、大樋焼、富山県の赤川焼、越中三助焼、越中瀬戸焼、小杉焼なども、長い歴史の中で特色ある焼き物として、各々の地域と深く関わりながら作り続けられてきました。

歴史を辿ると福井県の越前焼は、およそ850年前の平安時代末期から常滑の技術を導入して焼き締め陶を作り始め、日本六古窯の一つとして日本遺産にも認定されています。また富山県の越中瀬戸焼は、立山山麓の陶土を利用して430年以上前の天正、文禄年間、前田家の保護を受け、尾張の瀬戸焼の陶工たちが、大窯や登り窯を築いて施釉陶器を焼いたことに始まります。さらに石川県の九谷焼は「九谷の命は絵付け」と言われるように1655年に江沼郡九谷村(現加賀市)で誕生した古九谷をルーツとしていますが、その後江戸時代末期から明治初期にかけて、再興九谷として吉田屋窯や飯田屋窯など多くの窯が特徴ある作風を作り上げて、産業としての九谷焼を確立しました。

このように様々な歴史を振り返る時、どの焼き物もそれぞれの土地や地域に根付いて発展してきたことは明らかです。この度の企画展では、北陸三県の伝統を礎に各々の産地で時代を捉えながら制作された焼き物の特徴や制作工程をご紹介しながら、それぞれの焼き物の魅力を探り、発信出来ればと考えています。是非取材して頂きますようお願い致します。

◇**タイトル**：焼き物コレクション展 FUKUI ISHIKAWA TOYAMA

◇**内容紹介**：1Fでは北陸三県の焼き物(越前焼、九谷焼、珠洲焼、大樋焼、赤川焼、越中三助焼、越中瀬戸焼、小杉焼)の特徴や制作工程をご紹介しながら産地の作家の作品を展示・販売します。また、2F第4展示室では九谷焼の彩色技法11種について作家作品を展示、解説します。

◇**出展者**：1F福井県：越前焼(大屋 宇一郎、山路 茜、吉田 豊一、吉田 雄貴)

石川県：九谷焼(田村 星都、村本 外茂樹) 珠洲焼(岩城 伸佳、鍛冶 ちえみ)
大樋焼(十一代大樋 長左衛門、大樋 陶冶齋)

富山県：赤川焼(野村 彰) 越中三助焼(谷口 三明、谷口 均、谷口 由佳)

越中瀬戸焼(加藤 聡明、北村 風巳、釋永 由紀夫、釋永 陽、千田 里実、
山田 智子、三代吉野 香岳) 小杉焼栄一窯(池上 猛、池上 芳子、
池上 美栄子)

2F九谷焼(河島 洋、澤田 郁美、高 聡文、中田 一於、仲田 錦玉、中村 重人、
五代中村 秋塘、中村 陶志人、三浦 晃禎、宮本 直樹、山田 登陽志)

◇会 期：令和4年12月23日（金）～令和5年3月13日（金） ※毎週木曜日休館
9:00～17:00（最終日は15:00終了）

◇会 場：いしかわ生活工芸ミュージアム1Fギャラリー、2F第4展示室

◇入 場：1F無料 2F有料 大人（18歳以上260円、65歳以上210円）小人（17歳以下100円）

◇ワークショップ：「九谷陶彫で幸運招き猫を作ろう！」

1回目は型から招き猫の形をおこし、模様を付けて成形します。2回目は成形した招き猫に絵付けをし、焼成して2週間後にお渡しします。※2回にわたるワークショップです。両日ともご参加ください。

日時 （1回目）2023年2月23日（木・祝）（2回目）3月11日（土）10:00～12:00、13:30～15:30

参加費 8,000円 講師 宮本直樹（伝統工芸士） 対象 小学校低学年～ 定員 各回6名

※予約は、いしかわ生活工芸ミュージアム（TEL076-262-2020）まで。空きがあれば当日参加もOK。

〈問い合わせ及び取材申し込み先〉

いしかわ生活工芸ミュージアム（石川県立伝統産業工芸館）

金沢市兼六町1-1 TEL076-262-2020

<http://www.ishikawa-densankan.jp> 指定管理者 ナカダ・クラフトプロジェクト

広報担当 E-mail：info@ishikawa-densankan.jp

□出展作品フォト



2022.12.23^金
>>> 2023.3.13^月

焼き物 コレクション展 FUKUI ISHIKAWA TOYAMA

会場：1Fギャラリー
2F第4展示室



©大樋美術館



いしかわ生活工芸ミュージアム
石川県立伝統産業工芸館 ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF
TRADITIONAL ARTS AND CRAFTS

焼き物 コレクション展 FUKUI ISHIKAWA TOYAMA

焼き物の多くは昔から私たちの身近な生活の中で使われてきました。現在もそのこと
に変わりはありません。北陸の数多くの産地では、長い年月の中で、伝統を踏まえ
つつ様々な工夫とアイデアで時代に対応してきました。
本展でご紹介する福井県の越前焼、石川県の九谷焼、珠洲焼、大樋焼、富山県の
越中瀬戸焼、越中三助焼、小杉焼、赤川焼も同様で、それぞれの土地や地域に根
付いて発展してきました。産地で地道に制作に取り組む作家と作品をご紹介します。
また2F 第4展示室では、鮮やかな色彩と大胆優美な紋様が特徴の九谷焼の11種
の絵付けについて、作家の作品をご紹介します。その魅力の神髄に迫ります。生活
に温かな潤いをもたらす「焼き物」にそっと寄り添ってみてください。

出展者：FUKUI 越前焼（大屋宇一郎、山路茜、吉田豊一、吉田雄貴）
ISHIKAWA 九谷焼（田村星都、村本外茂樹）、珠洲焼（岩城伸佳、鍛冶ちえみ）、大樋焼（十一代大樋長左衛門、大樋陶治斎）
TOYAMA 赤川焼（野村彰）、越中三助焼（谷口三朗、谷口均、谷口由佳）、
越中瀬戸焼（加藤聡明、北村風巳、釋永由紀夫、釋永陽、千田里実、山田智子、三代吉野香岳）
小杉焼栄一窯（池上芳子、池上猛、池上美栄子）

期間 2022年12月23日(金)～2023年3月13日(月) 会場 1Fギャラリー(無料ゾーン) 時間 9:00～17:00(最終日のみ15時まで)



九谷彩色11種

出展者：河島洋、澤田郁美、高聡文、中田一於、仲田錦玉、中村重人、
中村秋穂、中村陶志人、三浦晃禎、宮本直樹、山田登陽志

期間 2022年12月23日(金)～2023年3月13日(月) 会場 2F 第4展示室 時間 9:00～17:00(最終日のみ15時まで)

体験 PROGRAM

いつでも体験出来ます

※都合により中止となる場合
がございます。詳細に
ついてはホームページで
ご確認ください。

水引ぼち袋



(体験料 / ¥500+入館料)

繭細工



(体験料 / ¥500+入館料)

組子のコースター



(体験料 / ¥1,000+入館料)

大塚の栞材 でつくる カスタネット



(体験料 / ¥600+入館料)

【受付時間】
①9:00～11:00 ②13:30～16:00
【所要時間】
いずれも約20分程度

※5人以上で体験希望の場合は
3日前までに電話予約をお願い
致します。TEL:076-262-2020
※上記の体験はいずれも当館2F
への入館が条件となっております。
入館料は下記をご覧ください。

次回企画展

3/17(金)～5/15(月)
春を楽しむ生活工芸
歴史と文化、伝統が息づく
加賀がやってきた



九谷陶形で「幸運招き猫」を作ろう!

1日目は型から招き猫の形をおこし、模様をつけて成形します。
2日目は成形した招き猫に絵付けをし、焼成して2週間後にお渡します。
※2回にわたるワークショップです。両日ともご参加ください。

日時 【1日目】2023年2月23日(木・祝) 【2日目】3月11日(土)
10:00～12:00、13:30～15:30

参加費 8,000円 講師 宮本直樹 対象 小学校低学年～ 定員 各回6名



志賀町在住の南進さんが手がけた福を呼ぶ書
「蓬菜」をご希望の先着200名様にお配ります。

予約は、いしかわ生活工芸ミュージアム(076-262-2020)まで。当日も空きがあれば飛び入り参加大歓迎!

伝統工芸士、職人による実演・体験の日程

★マークは体験あります。

12月	24日(土) 山中漆器	4日(土) 加賀獅子頭	4日(土) 珠洲焼 ★
	25日(日) 山中漆器	5日(日) 加賀獅子頭	5日(日) 珠洲焼 ★
1月	7日(土) 九谷焼	11日(土) 加賀毛針	11日(土) 山中漆器
	8日(日) 九谷焼	12日(日) 加賀毛針	12日(日) 山中漆器
	9日(月祝) 九谷焼	18日(土) 加賀繡 ★	18日(土) 七尾和ろうそく★
	14日(土) 金沢漆器★	19日(日) 加賀繡	19日(日) 九谷焼
	15日(日) 金沢漆器★	25日(土) 金沢仏壇★	25日(土) 和紙仁行★
	21日(土) 郷土玩具	26日(日) 金沢仏壇★	26日(日) 和紙仁行★
	22日(日) 郷土玩具		
28日(土) 金沢仏壇			
29日(日) 金沢仏壇			

【実演時間】午前10時から午後3時まで(正午から午後1時まででは体験) 【実演場所】1階エントランスホール
※日程は変更となる場合がございます。※詳細はいしかわ生活工芸ミュージアムまでお問い合わせ下さい。

開館時間

午前9時～午後5時
(入館は午後4時45分まで)

休館日

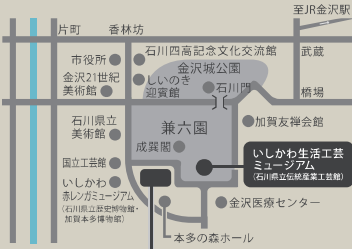
4月～11月 毎月第3木曜日
12月～3月 毎週木曜日および
年末・年始(12/31～1/3)
(祝日の木曜日は除く)

入館料

1階:無料		
2階:有料	個人	団体(30名以上)
大人18才以上	260円	210円
大人65才以上	210円	210円
小人17才以下	100円	80円

交通案内

バス JR金沢駅より北鉄バス小立野方面行きに乗車
約15分。出羽町で下車。徒歩1分。
タクシー JR金沢駅から約15分。
車 北陸自動車道金沢東または金沢西インターから30分。
駐車場有(無料)



兼六園周辺の文化施設共用無料駐車場もご利用できます。(能楽堂駐車場)

いしかわ生活工芸ミュージアム

石川県立伝統産業工芸館 ISHIKAWA PREFECTURAL MUSEUM OF
TRADITIONAL ARTS AND CRAFTS

金沢市兼六町1番1号(兼六園小立野入口隣り) Tel.076-262-2020 Fax.076-262-8690



電子チケット
販売サイト

https://www.e-tix.jp/
ishikawa-densankan/



HP
サイト

https://www.ishikawa-
densankan.jp



@densankan



いしかわ生活工芸
ミュージアム